

## 町政懇談会を開催

町政懇談会を1月17日から21日にかけて5日間、町内10会場で開催しました。

118人の方に参加いただき、162件のご意見・ご要望をいただきました。その主なものについてご紹介しますが、他にも各地区から多数のご意見・ご要望をいただきました。今回いただいた皆さんの声をできる限り町政に反映できるよう努めて参ります。



## 河川・道路・公住・下水道

○赤川改修工事の延長（上流方面）をお願いしたい。（幌似構造改善センターほか）

▽平成27年度から29年度までに下流の堀株川から全体延長850mの整備を実施しました。町では平成31年度200mの延長に向け検討中でありますので、ご理解のほどよろしくお願いいた

します。  
○堀株川の雑木等が多いので整備をお願いしたい。  
（生涯学習センターほか）

▽平成31年度から堀株川の雑木の伐採が始まる予定と、北海道より伺っています。どこまでやれるかは不明確ですが、できるだけ広範囲に実施していただく様、要望していますのでご理解願います。

## 消防・原発・交通・通信

○インターネットを光回線で使えるようにして欲しい。（発足克雪管理センターほか）

▽町内の集落が点在していることから、光回線エリアは住宅密集地に限られているのが実状です。これまでもNTT東日本側にエリア拡張の要請をしていますが、民間企業であることから、採算性を重視するため、設備投資には慎重であるとお話しをいただいています。今後、どのような対策がとれるか、NTT東日本側に相談しながら、引き続き拡張にむけて要請を行っていきます。

## 産 業

○道の駅について進展状況をお聞きしたい。（西部住民センターほか）

▽今年度は平成26年度に策定している基本計画を具体化する作業を行っています。役場内部でプロジェクトを設置し、基本コンセプト、施設内容、管理運営など細部にわたって検討を進めま

した。

基本コンセプトとして一つめは「地域の情報発信基地をめざして」として、神仙沼はじめ観光資源と連携する拠点にするほか、共和町だけでなく岩宇・二セコ地域など広域な情報提供の充実を図ること。

二つめは「賑わいの場の創出と地元産業の活性化をめざして」として、道路利用者だけでなく、町民の方が利用できる交流施設、地元産業が積極的に関われる施設を基本に考えています。

平成31年度は役場内部で検討した内容を、道の駅と関係が想定される各種団体等と検討協議の場を設け意見交換をし、「誰が何をどういうふうに行うのか」検討を進める予定です。その他にも管理運営主体の検討や道路管理者の小樽開発建設部と技術面や道の駅登録について引き続き協議をすることとしています。

道の駅は新しい総合計画でも重要な事業に位置付けています。

○シカの駆除について、冬も懸賞金を出すなど強化して欲しい。（西老古美会館ほか）

▽エゾシカ駆除については、共和町有害鳥獣駆除協力会への許可により実施しています。最近の被害・出没状況も増加傾向にあることから、一斉駆除やくくりわなによる捕獲、泊村への駆除許可範囲を拡大するなど、積極的に駆除活動を行っていただくなど強化しています。



有害鳥獣駆除に向かう協力会の方々

## 医療福祉関係

なお、エゾシカの捕獲報償費については、1頭8,000円の報償費を支出していますが、平成30年度からは駆除許可期間を通年（1年間）としたことから、冬期間に捕獲したものにも対応しておりますので、ご理解願います。

○1、2歳児の予防接種の説明会をして欲しい。（梨野舞納地区住民センター）  
▽現在は新生児の保護者に町の保健師から個別に予防接種の時期や接種方法などをご案内しています。

ご要望の説明会は、希望者に対して実施したいと思います。

## 教 育 行 政

○中学校の寒暖の対策を講じて欲しい。あわせて、インフルエンザ対策として加湿器を設置して欲しい。

このほか、国でエアコン設置の補助制度ができたと思うが、町での対応を

お聞きしたい。(宮丘地区寿の家)

▽中学校は過去に大規模改修を実施した際に教室の窓のサッシを入れ替えし、寒暖の対策を講じています。

その後、校舎の老朽化もあり中学校から教室内の室温に関する要望を受け、寒冷期については、必要に応じて個別にヒーターを設置する等、対応させていただいているところです。

夏季の猛暑対策については、これまでも町内小中学校と協議し希望を確認の上、扇風機を設置する等の対策を講じています。また、インフルエンザ対策については、それぞれの学校で家庭への注意喚起を含め対策を講じていますし、エアコンについては、改修工事が増大になることから、設置は難しいものと判断していますのでご理解願います。

### 行財政関係

○確定申告について、それぞれの地域で実施していたが、昨年から1箇所ということになったが、前と同じように各地区で実施できないか。(小沢地区住民センター)

▽平成30年より本庁一箇所で行った理由は、確定申告相談の際には、申告相談に必要な書類全てを持ち出していました。その中にはマイナンバーを含む重要な個人情報記載されており、ここ数年、個人情報の記載された記録媒体を紛失するという報道がされており取扱いに今まで以上に注意が必要と

なっています。

また、出先で申告相談を行っているときに、本庁へ来られる方もいますが、本庁に書類がないため申告相談をしている会場に案内するなどの混乱が生じました。これらを解決するために、昨年より本庁一箇所での開催とさせていただいておりますので、ご理解とご協力をお願いします。

### 環境・公害

○燃やせないごみの収集を増やして欲しい。(宮丘地区寿の家)

▽現在、燃やせないごみの収集は各地区において月2回行っており、岩内地方衛生組合の清掃センターへ搬入後、破碎処理されています。ご要望は「燃やせないごみの収集を増やして欲しい」とのことですが、ご存じのとおり、岩内地方衛生組合は岩宇4カ町村で運営しており、町村ごとに割り振りを調整された受入日程のなかで効率的な処理をおこなっていかねばならない状況にあるため、燃やせないごみの収集日を増やすことは現実に難しいと考えますので、現状の収集でご理解いただきまずようお願いいたします。ただし、祝祭日に重なったりして収集できなくなる場合は、衛生組合及び4カ町村で代替日等について協議し、対策を講じたいと考えております。

### その他

○共和高等学校が閉校した後、町として

活用する予定があるかお聞きしたい。(前田地区寿の家ほか)

▽共和高等学校は北海道が所有する建物であり、取り扱いについては、北海道教育委員会と協議中です。現段階において具体的な活用方策は未定であり、また、学校という大きな施設を活用



3月に閉校する共和高等学校の校舎

するには、利用の多様化も必要となるなど、検討しなければならぬ課題が多くあると考えています。仮に取得することとなれば、財政状況も勘案しながら、町にとつて必要とされる利活用を検討していく考えです。

また、現在、第8次共和町総合計画の実施計画を作成中であり、その中で校舎を有効に活用できる事業があるかも知見極めていきたいと思っています。

○生涯学習センターなど、他町村から多くの人が訪れる公共施設に、無料WiFi-Fiを整備して欲しい。(国富地区住民センター)

▽公共施設は防災避難施設に指定しているところも多く、収容人数や施設規模など、防災上の観点から無料WiFi-Fiの整備の必要性について検討していきたいと思っています。

### 【平成31年要望件数(項目別)】

項目	件数(前年比)
河川・道路・公住・下水道 (河川・町道・排水路の整備等)	65(+16)
消防・原発・交通・通信 (インターネット通信・交通安全対策等)	34(+5)
業 (道の駅・有害鳥獣関係等)	17(-16)
除排雪 (国道・道道・町道の除排雪について)	14(±0)
医療・福祉 (予防接種関係等)	4(-5)
教育行政 (スクールバス関係等)	4(+1)
行財政一般 (確定申告関係等)	3(-3)
環境・公害 (ごみ収集関係)	2(+1)
防犯灯・道路照明 (街灯の新設等)	2(±0)
その他(防災等)	17(±0)
合計	162(-1)